

20181105. 組織拡大行動(第101回運輸の日)

県連組織部は、組織拡大行動を5日から9日までの5日間、大和市:東神トラックステーションにて行います。

久しぶりのトラックステーションでの行動、新しくなった施設、しかし駐車スペースでは、ゴミが散乱していて、映画の一場面を見ているようでした。

清掃をしている方に聴くと「月曜日はいつもゴミがいっぱい、ダンボールや大人のオムツが捨てられていて、衛生上も良くない。ドライバーさん以外の方が放置していくようで、対策を強化する」と述べていました。

本日は、晴れたり曇ったり時には雨が降ったりと、私たちの行動を歓迎しているかのようです。初日は、4人にて『安全への呼びかけ』を行いました。

久しぶりでしたが、見たことあるトラックもチラホラ、これからも親しみを持って行動を行いたい。

【本日の行動者】

今井 勇 (ヤマト厚木)

森尻 圭一(全日通)

青木 智子(ヤマト厚木)

望月 博已(県連)

組織拡大行動感想!

今井: 11月5日10時から東神トラックステーションで、運輸労連、安全運転のPR、チッシ配布をしました。午前中雲空で小雨の中、トラックの運転手さんには気持ち良く受け取っていただきました。セブンイレブンの開業、施設運営も始まり多くのトラックが出入りしています。新しい施設になり興味しんしんで中を拝見しましたが、想像していたのとあまりにも違い正直ガッカリしました。シャワーはあるものの仮眠室がありませんでした。施設が無いよりはマシなので、これからもトラックが多く来てくれる事に期待して組織拡大行動で利用します。

森尻: お疲れ様です。感想文です。ひさびさの東神トラックステーションでの組織拡大でしたがあいかわらず止まっているトラックはおおかったです。運転手不足と言っていますがまだまだトラックの仕事はひまなようです。はやくトラックステーションにトラックが、ズーと待機しているようなことがない日があるのを願っています。

青木: 11月5日、東神トラックステーションにてチラシ配りを実施しました。新しくなったトラックステーションはセブンイレブンが入り、休憩室やシャワールームが付いており、ドライバーの憩いの場所になっています。女子トイレの一部にもシャワールームが有り、建物の中は居心地のいい環境になりました。トラックの中で寝泊まりしているドライバーにとっては、仮眠室があるのもっと寛げるのではないかと思います。11時過ぎからチラシを配り始めましたが、殆どのトラックはカーテンが閉められていて睡眠中のようでした。カーテンの無いドライバーさんに声をかけて、運輸労連ではフリーダイヤルで相談を受付けている旨を紹介してまわりました。

その後はトラックステーションの出入り口でチラシを配りましたが、出入りする人が少なく、十数人程度にしか配れませんでした。半日ほど居ましたが、同じトラックが駐車し続けている現状をみると、多くの課題があるのではないかと思います。

